

慶應義塾大学大学院  
2022年度 商学研究科修士課程入試問題

英 語

以下の設問すべてに答えなさい。ただし、設問 1 と設問 2 は別の解答用紙を使うこと。解答は指定のない限りすべて日本語の文章で書くこと。所定の行数を超える答案は採点しない。

設問 1 以下の文章を読んで、次の問いにすべて答えなさい。

問1 下線部①の“new levies”が企業の収益とどのように関係しているのか、本段落の文脈から企業側の視点と、政府側の視点の2つの視点から、それぞれ3行以内で答えなさい。

問2 下線部②のOECDが多国間レベルで取り組もうとしている問題とは何か、説明しなさい。

問3 下線部③の“their own rules”について(1)～(3)に答えなさい。

(1) ASEAN 諸国の政府がそれらを導入する理由を説明しなさい。

(2) タイ政府が導入する内容を具体的に説明しなさい。

(3) インドネシアとフィリピンの政府が導入する内容の差異を3行以内で説明しなさい。

問4 下線部④の一文を、文意が通じ、かつ文法的に正しい日本語に翻訳しなさい。

問5 下線部⑤について、その理由を3行以内で説明しなさい。

(出典 : D. Loh, "Taxes tighten for digital giants: E-commerce has boomed in Asia during the pandemic, but new levies threaten to dent profits", Nikkei Asia, Vol. December 7-13 2020, p. 38-39.抜粋のうえ 部改編)

英 語

設問 2 以下の文章を読んで、次の問いにすべて答えなさい。

- 問1 下線部①について、本文の文脈から、どのような“the average stock price reaction”が観察されていると考えられるか2行以内で説明しなさい。
- 問2 下線部②について、本文の文脈における“a competent manager”とは、具体的にどのようなmanagerを指しているか、2行以内で説明しなさい。
- 問3 下線部③について、ここでの“the deal is off”とは具体的にどのようなことを指すか、また、この場合にT. Booneはなぜそのようにするのか2行以内で説明しなさい。
- 問4 下線部④について、それはなぜか、本文の議論に基づき、3行以内で具体的に説明しなさい。
- 問5 下線部⑤について、“a toehold”とは何か、なぜ重要であるのか、本文の議論に基づき、3行以内で具体的に説明しなさい。
- 問6 下線部⑥について、“an important service”とは何を指しており、それがなぜ重要であると考えられるのか3行以内で具体的に説明しなさい。
- 問7 本文の議論に基づき、“acquiring corporation”が価値を手に入れることが出来ない理由を4行以内で簡潔に説明しなさい。

(出典 : J. B. Berk and P. M. DeMarzo, *Corporate Finance*, Pearson, 2014. 抜粋のうえ一部改編)